

9 教育費

1 教育総務費 2 事務局費

[担当：学務給食課] P.218

1501 通学区域審議会に要する経費 759,000 円 新規

[一財 759,000 円]

目的

中学校の統廃合に伴い、小中学校通学区域の適正化を期する。

内容

野々井中学校と永山中学校の統合及び取手第一中学校と取手東中学校の統合により、両中学校区域に通学区域の見直しを審議する通学区域審議会を組織する。

[担当：学務給食課] P.218

2201 通学送迎に要する経費 1,000,000 円 (1,000,000 円)

[一財 1,000,000 円]

目的

旧高須小学校が桜が丘小学校に統合されたことに伴い、遠距離通学となる大留第1地区(小貝川左岸)の児童の安全な通学手段を確保する。

内容

児童を桜が丘小学校へタクシーで送迎する。

対象者 大留第1地区の児童 5年生：1人、3年生：1人

[担当：学務給食課] P.219

2301 教育情報機器整備に要する経費 5,509,000 円 (3,440,000 円)

[一財 5,509,000 円]

目的

高度情報化社会に対応した校務処理を行うために、新たに教育情報ネットワークを構築し、教育委員会と小中学校の事務の効率化を図る。

内容

小中学校全校の校務事務の情報を教育委員会と学校が共有する事で、教職員の事務の効率化と個人情報の保護を図る。

1 教育総務費 3 育英事業費

[担当：教育総務課] P.219

2101 奨学生貸付金 6,740,000 円 (7,440,000 円)

[その他 6,170,000 円 一財 570,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：奨学金貸付金元利収入 6,170,000 円 償還者数:34名]

目的

経済的に修学が困難な大学生・短大生に奨学金を貸し付けし、有為な人材を育成する。

内容

新規分・・・ 6人(40,000円/月)

私立大・・・ 8人(40,000円/月) 合計・・・14人

1 教育総務費 4 教育研究指導費

[担当：指導課] P.220

0501 教育振興に要する経費 70,860,000円(70,761,000円)

[一財 70,860,000円]

目的

国際化、情報化、科学技術の飛躍的な発展の中で、変化の激しい社会に対応できる児童生徒の育成が必要である。基礎的・基本的な内容を確実に身につけさせ、自ら学び自ら考える力などの「生きる力」をはぐくむことをねらいとして、教育の充実を図る。

内容

- ・ 英語指導助手業務委託料 64,900,000円
英語指導助手 14名(中学校各校に1人配置、小学校は3校に1人配置)を民間専門業者に委託する。ALTとの交流により、英語教育・国際理解教育の充実を図る。
- ・ 社会科副読本「とりで」印刷製本 3,150,000円
- ・ 学習ボランティア謝礼 280,000円
- ・ 「心の授業」「心の先生」講師謝礼 280,000円
- ・ 学校問題サポートチーム員謝礼 26,000円
- ・ その他(需用費・負担金等) 2,224,000円

[担当：指導課] P.221

1001 特別支援教育に要する経費 1,576,000円(2,764,000円)

[一財 1,576,000円]

目的

障害のある児童生徒を支援したり、保護者や教員からの相談に応じたり、さらには、市内の小中学校の特別支援教育の体制づくりを支えたりする。

内容

専門的な知識や経験を有する特別支援教育相談員を配置、適切な就学のための就学指導委員会の実施、市内保幼小中の教職員対象の研修会の実施などに取り組んでいる。

- ・ 障害児就学指導委員会委員報酬(4人) 77,000円
- ・ 特別支援教育相談員報酬(1人) 1,224,000円
- ・ 検査用紙、研修会用図書等 275,000円

[担当：指導課] P.221

2301 適応指導事業に要する経費 25,976,000円(26,817,000円)

[一財 25,976,000円]

目的

不登校児童生徒等に対応するため学校や関係機関との連携のもとに、適切な援助・指導を行う。状況に応じた指導支援が必要であり、適応指導教室を開設することにより、学習面、

人間関係の面での指導支援を継続的に行う。

内容

教育相談員(指導員)と指導主事が、適応指導教室において、教科の指導、集団での活動、個別の相談業務等を行う。これらを通して、児童生徒が自立しコミュニケーション力をつけ、学校生活に復帰できるよう継続的に支援する。併せて保護者との面談も行い、家庭との連携を図る。また、電話、電子メール、来訪の相談に応じる。

・教育相談員報酬(7人)	8,568,000円
・子どもと親の相談員謝礼(10人)	4,460,000円
・その他(施設維持管理費・負担金等)	12,948,000円

[担当：指導課] P.222

3101 理科支援員等配置に要する経費 1,312,000円(1,298,000円)

[国・県 1,312,000円]

* 特財積算根拠

[県委：理科支援員等配置事業委託金 1,312,000円]

目的

全小学校において、理科の授業での観察・実験活動等における教員の支援や、先端技術に関する実験等の演示・体験活動などを行う理科支援員及び理科特別講師を派遣する。小学校理科教育の一層の活性化及び充実と、小学校教員の理科指導力の向上を図る。

内容

独立行政法人科学技術振興機構(JST)と茨城県教育委員会が業務委託契約をし、その一部を県内全市町村教育委員会が再委託を受ける事業である。

(1)理科支援員の配置

対象：小学校5、6年の9学級(1学級に90時間)

内容：理科授業の観察・実験活動等準備、実験支援、後片付け、教員の観察・実験活動等技能向上支援等、教材開発

支援員謝礼 @1,000×90h×9学級 810,000円

交通費相当分 @1,000×270日 270,000円

(2)理科特別講師の派遣

対象：理科支援員を配置していない小学校

内容：先端科学技術に関する知識やものづくり技術の伝授、実験等

講師謝礼 @12,000×2回×8校 192,000円

その他(消耗品等) 40,000円

[担当：指導課] P.223

4201 日本語指導員に要する経費 1,180,000円(1,146,000円)

[一財 1,180,000円]

目的

日本語指導を必要とする帰国児童生徒及び外国人児童生徒への日本語の指導を行い、学校生活を援助する。

内容

臨時職員賃金 4人 1,122,288円

交通費 4人 57,680円

- (1)学校での日本語指導への協力
- (2)教科書・指導資料等の翻訳
- (3)学校での保護者との通訳等

[担当：指導課] P.223

4501 学力向上推進事業に要する経費 8,781,000円 (5,460,000円)

[国・県 450,000円 一財 8,331,000円]

* 特財積算根拠

[県委：学びの広場サポートプラン委託金 450,000円]

目的

児童生徒に基礎的・基本的な内容の定着を図り、確かな学力を育成するため、指導体制や指導方法の確立など「授業力の向上」を目指した取組を中心に事業を進め、教員の資質向上を図る。

内容

算数・数学科における効果的なICTコンテンツ活用の実践及び研修を行う。

また、全教員がICTを活用した授業を自立してできるようになるまでの研修を行うとともに、市教職員情報ネットワークを活用して研修会や授業の様子を動画配信するなど市内教職員全体の情報の共有化を図る。

特に理科や算数・数学科、小学校外国語活動については、指導方法や指導体制の改善に関する研修会や講演会を通して、「授業力向上」など教職員の資質の向上を図る。

さらに、小学校の長期休業期間中、特に算数科における児童の不得意分野の学習を支援することで、児童の学ぶ意欲の向上を図り確かな学力を育成する。

・算数・数学コンテンツ使用に係る経費	2,934,000円
・ICT活用教育支援スタッフ業務委託料	1,837,500円
・学力向上に関する特色ある取組経費	2,600,000円
・講師謝礼	80,000円
・小学校外国語活動研修会委託料	100,000円
・夏休みスクール支援員謝礼	630,000円
・学びの広場サポーター謝礼	450,000円
・消耗品（教材作成材料代）等	149,500円

1 教育総務費 5 青少年育成費

[担当：スポーツ生涯学習課] P.224

1001 青少年健全育成に要する経費 10,633,000円 (11,231,000円)

[県補 58,000円 一財 10,575,000円]

目的

青少年センターを中心とした特別青少年相談員、青少年相談員の相談活動及び街頭指導により、青少年の健全育成を推進し、青少年健全育成関係団体の加入促進を図ると共に青

少年健全育成関係団体に助成を行い、青少年の非行を防止し、青少年が安心して生活できるまちづくりを目指す。

内容

・報酬

青少年相談員報酬 @9,400円×56人×12月=6,316,800円

特別青少年相談員報酬 @113,000円×2人×12月=2,712,000円

・負担金、補助及び交付金

負担金 青少年育成県民会議外 2団体 146,000円

補助金 青少年育成市民会議外 3団体 1,185,000円

[担当：スポーツ生涯学習課] P.224

1101 青少年問題協議会に要する経費 70,000円(150,000円)

[一財 70,000円]

目的

関係機関等(警察、小中高校等)の委員で構成される青少年問題協議会を開催し、関係機関の連絡調整を図るとともに、青少年の健全育成に関する総合的施策について調査・審議する。また、善行青少年の表彰を行い、市内の隅々に善行行為を広める。

内容

・報酬

青少年問題協議会委員報酬 @6,300円×11人×1回=69,300円

2 小学校費 1 学校管理費

[担当：学務給食課] P.225

2001 小学校管理に要する経費 194,669,000円(205,570,000円)

[国・県 1,802,000円 その他 1,527,000円 一財 191,340,000円]

* 特財積算根拠

[使用料：学校開放小学校体育館使用料 1,500,000円]

[県補：学校活性化 TT 特別配置事業費補助金 3,605,000円×1/2=1,802,000円]

[諸収入：取手小太陽光発電による売電料 27,000円]

目的

学校運営全般にかかる経費であり、学校環境の維持及び充実を図る。

内容

主な経費は、学校の需用費である。

- ・学校活性化 TT 特別配置事業により、少人数指導加配のない学校に非常勤講師を配置し、複数の教員による学習指導で児童の基礎力の定着を図り、きめ細かな教科指導を行う。
3,605,000円(平成22年度2名)
(平成21年度9名・内8名は1/2補助、残り1名は単費)
- ・障害のある児童が在籍する小学校に教育補助員を配置し、学校生活を支援する。
29,673,440円
- ・学校図書司書助手を全小学校に配置する。 13,479,210円

[担当：教育総務課] P.227

2101 小学校施設管理に要する経費 42,456,000 円 (43,514,000 円)

[その他 29,000 円 一財 42,427,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：電気設備管理補償金 29,000 円]

目的

適切な維持管理により、小学校施設を良好な状態に保つ。

内容

施設管理の徹底を図るための、学校施設の管理修繕、火災保険料、学校警備委託料、浄化槽維持管理及び清掃委託料、消防設備保守点検委託料、電気管理技術者代行委託料、プールろ過装置保守点検委託料、高架水槽及び受水槽清掃委託料等の経費である。

[担当：学務給食課] P.228

2201 小学校保健衛生に要する経費 32,532,000 円 (32,906,000 円)

[その他 2,386,000 円 一財 30,146,000 円]

* 特財積算根拠

[負担金：日本スポーツ振興センター災害給付負担金 @460 円×5,187 人=2,386,020 円]

目的

学校保健法に基づき、児童及び教職員の定期健康診断を実施することにより、健康管理と健康保持を図る。

内容

児童及び教職員の定期健康診断を実施するための学校嘱託医・歯科医等の報酬及び検診委託料（心臓検査、小児習慣病検査、教職員生化学検査等）である。

2 小学校費 2 教育振興費

[担当：学務給食課] P.229

2001 小学校教育振興に要する経費 13,903,000 円 (14,102,000 円)

[一財 13,903,000 円]

目的

学習指導及び学校行事等を充実させ、教育環境の向上を図る。

内容

学習指導用教材等に要する経費である。

[担当：学務給食課] P.229

2101 小学校教育設備及び教材費に要する経費 30,047,000 円 (30,613,000 円)

[国・県 900,000 円 一財 29,147,000 円]

* 特財積算根拠

[国補：理科教育設備整備費等補助金 1,800,000 円×1/2=900,000 円]

目的

児童用教材教具及び学校図書を整備を図る。

内容

一般教材教具及び図書、理科備品を整備するとともに、老朽化した備品の更新に要する経費である。

[担当：学務給食課] P.230

2201 小学校コンピュータ整備に要する経費 32,488,000 円 (42,419,000 円)

[一財 32,488,000 円]

目的

高度情報化社会に対応した学習活動を行うために、教育情報ネットワークを利用した教育環境の充実を図る。

内容

- ・主に、パソコン教室のパソコン使用料(全 18 校各校 21 台)に要する経費である。
- ・平成 21 年度に学校 ICT 環境整備事業にて全小学校の教職員に整備した校務用パソコンウイルス対策の更新費用である。

[担当：学務給食課] P.230

2301 要保護・準要保護児童就学奨励費 27,327,000 円 (27,068,000 円)

[国・県 1,215,000 円 一財 26,112,000 円]

* 特財積算根拠

[国補：要保護児童就学援助費補助金 146,200 円 × 1/2 = 73,100 円]

[国補：特別支援教育就学奨励費補助金 2,284,370 円 × 1/2 = 1,142,185 円]

目的

学校教育法に基づき、経済的理由により就学困難な児童の保護者に対し、教育費の援助を行うことで教育環境の向上を図る。

内容

給食費、学用品費、新入学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、医療費の援助に要する経費である。

要保護数 13 人 準要保護数 355 人

[担当：指導課] P.230

2901 小学校特別活動助成に要する経費 2,340,000 円 (2,340,000 円)

[一財 2,340,000 円]

目的

音楽発表会、体育大会、その他の諸発表大会等を通して児童の各種活動への参加意欲を高める。

内容

- ・音楽発表会・コンクール派遣費補助金 1,020,000 円
- ・体育事業補助金 1,230,000 円
- ・その他(賞状印刷代) 90,000 円

2 小学校費 3 学校建設費

[担当：教育総務課] P.231

2101 小学校施設整備に要する経費 18,675,000 円 (20,270,000 円)

[一財 18,675,000 円]

目的

学校施設を整備し、安全かつ快適な教育環境の充実を図る。

内容

小学校防火シャッター安全装置設置工事及び施設管理営繕工事を実施する。

防火シャッター安全装置設置工事 (井野・戸頭西・白山西) 4,725,000 円

施設管理営繕工事 13,500,000 円

[担当：公共施設整備課 H22 教育総務課] P.231

2201 小学校建設事業に要する経費 853,002,000 円 (15,000,000 円)

[国・県 175,722,000 円 地方債 643,400,000 円 一財 33,880,000 円]

* 特財積算根拠

[国負：公立学校施設整備費負担金

永山小校舎改築工事 74,445,000 円 × 1/2 37,222,500 円]

[国補：安全・安心な学校づくり交付金

永山小校舎改築工事

危険改築 334,790,000 円 × 1/3 111,596,667 円

不適格改築 49,772,000 円 × 1/3 16,590,667 円

給食室改築 24,987,000 円 × 1/3 8,329,000 円

給食室新增築 3,971,000 円 × 1/2 1,985,500 円]

[市債：合併特例債 (853,002,000 円 -175,722,000 円) × 95% 643,400,000 円]

目的

永山小校舎改築工事を行い、建物の老朽化の進行を解消し児童等が安全で快適な学校生活を送れる教育環境の整備を図る。

内容

委託料 永山小校舎改築工事監理業務委託料 13,002,000 円

工事請負費 永山小校舎改築工事 840,000,000 円

2 小学校費 4 学校給食費

[担当：学務給食課] P.232

2001 給食運営に要する経費 306,859,000 円 (308,953,000 円)

[その他 185,185,000 円 一財 121,674,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：小学校給食代(自校分) 185,185,000 円 月額 4,250 円]

目的

子どもたちに安全な食材による給食を提供することで、体力の増進と望ましい食習慣の形成を図ることを目標に、学校給食の円滑な運営を図る。

内容

- ・賄材料費 185,185,000 円
- ・学校給食調理業務民間委託料 91,177,000 円
9校分（取手小、寺原小、永山小、井野小、白山西小、戸頭西小、吉田小、戸頭東小、稲小）

[担当：学務給食課] P.233

2101 給食施設整備に要する経費 3,056,000 円（3,696,000 円）

[一財 3,056,000 円]

目的

給食施設、設備の整備を図ることで、給食室内の衛生管理を強化する。

内容

- ・厨房換気扇フード改修・回転釜内釜交換修理
- ・小荷物専用昇降機、施設修理・調理器具の修繕を実施する。
- ・給食用配膳台等を購入する。

3 中学校費 1 学校管理費

[担当：学務給食課] P.234

2001 中学校管理に要する経費 80,554,000 円（85,877,000 円）

[その他 952,000 円 一財 79,602,000 円]

* 特財積算根拠

[使用料：学校開放中学校体育館使用料 652,000 円]

[使用料：学校開放中学校武道場使用料 300,000 円]

目的

学校運営全般にかかる経費であり、学校環境の維持及び充実を図る。

内容

主な経費は、学校の需用費である。

- ・障害のある生徒が在籍する中学校に教育補助員を配置し、学校生活を支援する。
1,561,760 円
- ・学校図書司書助手を中学校に2名配置する。 1,497,690 円

[担当：教育総務課] P.235

2101 中学校施設管理に要する経費 20,724,000 円（21,197,000 円）

[一財 20,724,000 円]

目的

適切な維持管理により、中学校施設を良好な状態に保つ。

内容

施設管理の徹底を図るための、学校施設の管理修繕、火災保険料、学校警備委託料、浄化槽維持管理及び清掃委託料、消防設備保守点検委託料、電気管理技術者代行委託料、プールろ過装置保守点検委託料、高架水槽及び受水槽清掃委託料等の経費である。

[担当：学務給食課] P.236

2201 中学校保健衛生に要する経費 17,255,000 円 (17,279,000 円)

[その他 1,240,000 円 一財 16,015,000 円]

* 特財積算根拠

[負担金:日本スポーツ振興センター災害給付負担金 @460 円×2,696 人 = 1,240,160 円]

目的

学校保健法に基づき、生徒及び教職員の定期健康診断を実施することにより、健康管理と健康保持を図る。

内容

生徒及び教職員の定期健康診断を実施するための、学校嘱託医・歯科医等の報酬及び検診委託料（心臓検査、小児習慣病検査、教職員生化学検査等）である。

3 中学校費 2 教育振興費

[担当：学務給食課] P.237

2001 中学校教育振興に要する経費 7,977,000 円 (8,221,000 円)

[一財 7,977,000 円]

目的

学習指導及び学校行事等を充実させ、教育環境の向上を図る。

内容

学習指導用教材等に要する経費である。

[担当：学務給食課] P.237

2101 中学校教育設備及び教材費に要する経費 20,516,000 円 (20,294,000 円)

[国・県 600,000 円 一財 19,916,000 円]

* 特財積算根拠

[国補：理科教育設備整備費等補助金 1,200,000 円×1/2 = 600,000 円]

目的

生徒用教材教具及び学校図書を整備を図る。

内容

一般教材教具及び図書、理科備品を整備するとともに、老朽化した備品の更新に要する経費である。

[担当：学務給食課] P.238

2201 中学校コンピュータ整備に要する経費 17,792,000 円 (30,698,000 円)

[一財 17,792,000 円]

目的

高度情報化社会に対応した学習活動を行うために、教育情報ネットワークを利用した教育環境の充実を図る。

内容

- ・主にパソコン教室のパソコン使用料(全8校各校41台)に要する経費である。
- ・平成21年度に学校ICT環境整備事業にて全中学校の教職員に整備した校務用パソコン

ンウイルス対策の更新費用である。

[担当：学務給食課] P.238

2301 要保護・準要保護生徒就学奨励費 29,383,000 円 (26,635,000 円)

[国・県 744,000 円 一財 28,639,000 円]

* 特財積算根拠

[国補：要保護生徒就学援助費補助金 608,100 円 × 1/2 = 304,050 円]

[国補：特別支援教育就学奨励費補助金 880,280 円 × 1/2 = 440,140 円]

目的

学校教育法に基づき、経済的理由により就学困難な生徒の保護者に対し、教育費の援助を行うことで教育環境の向上を図る。

内容

給食費、学用品費、新入学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、医療費の援助に要する経費である。

要保護数 17 人 準要保護数 253 人

[担当：指導課] P.238

2901 中学校特別活動助成に要する経費 12,735,000 円 (13,235,000 円)

[一財 12,735,000 円]

目的

音楽発表会、体育大会、その他の諸発表大会等を通して生徒の各種活動への参加意欲を高める。

内容

- | | |
|--------------------|-------------|
| ・音楽等発表・コンクール派遣費補助金 | 2,940,000 円 |
| ・体育大会補助金 | 9,550,000 円 |
| ・その他(賞状印刷代等) | 245,000 円 |

[担当：指導課] P.238

3001 運動部活動外部指導者活用事業に要する経費 660,000 円 (660,000 円)

[国・県 220,000 円 一財 440,000 円]

* 特財積算根拠

[県補：運動部活動外部指導者活用事業費補助金 660,000 円 × 1/3 = 220,000 円]

目的

運動部活動において、外部から専門的技術指導者を招き、より充実した部活動をとおして、たくましい心と体を持った生徒を育成する。

内容

運動部活動における外部指導者の活用

- (1)1 運動部につき、原則として年間 27 回の活用
- (2)1 回の指導時間は、2 時間程度
- (3)年間を通じて継続的に実施

3 中学校費 3 学校建設費

[担当：教育総務課] P.239

2001 中学校施設整備に要する経費 9,770,000 円 (13,784,000 円)

[一財 9,770,000 円]

目的

学校施設を整備し、安全かつ快適な教育環境の充実を図る。

内容

施設管理営繕工事を実施する。

工事請負費 施設管理営繕工事 9,500,000 円

[担当：公共施設整備課 H22 教育総務課] P.239

2101 中学校建設事業に要する経費 14,272,000 円 (232,780,000 円)

[地方債 13,500,000 円 一財 772,000 円]

* 特財積算根拠

[市債：合併特例債 14,272,000 円 × 95% 13,500,000 円]

目的

取手東中体育館耐震補強工事实施設計及び校舎増築工事实施設計を行い、耐震性の確保と建物の改修及び取手一中との統合に必要な教室を増築し、生徒等が安全で快適な学校生活を送れる教育環境の整備を図る。

内容

委託料 取手東中学校体育館耐震補強工事实施設計業務委託料 5,000,000 円

取手東中校舎増築工事实施設計業務委託料 9,272,000 円

3 中学校費 4 学校給食費

[担当：学務給食課] P.240

2001 給食運営に要する経費 171,827,000 円 (173,221,000 円)

[その他 105,327,000 円 一財 66,500,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：中学校給食代(自校分) 105,327,000 円 月額 4,750 円]

目的

子どもたちに安全な食材による給食を提供することで、体力の増進と望ましい食習慣の形成を図ることを目標に、学校給食の円滑な運営を図る。

内容

・賄材料費 105,327,000 円

・学校給食調理業務民間委託料 50,104,000 円

5 校分 (取手一中、取手二中、永山中、戸頭中、取手東中)

[担当：学務給食課] P.241

2101 給食施設整備に要する経費 1,294,000 円 (1,460,000 円)

[一財 1,294,000 円]

目的

給食施設、設備の整備を図ることで、給食室内の衛生管理を強化する。

内容

- ・小荷物専用昇降機の修理、施設修理・調理器具の修繕を実施する。
- ・教室用配膳台等を購入する。

4 幼稚園費 1 幼稚園管理費

[担当：学務給食課] P.242

2001 幼稚園管理に要する経費 9,627,000 円 (7,568,000 円)

[その他 4,841,000 円 一財 4,786,000 円]

* 特財積算根拠

[使用料：市立幼稚園入園料 @4,000 円 × 37 人 = 148,000 円]

[使用料：市立幼稚園保育料 @5,500 円 × 71 人 × 12 月 = 4,686,000 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 7,526 円]

目的

幼稚園運営に必要な経費であり、幼稚園環境の充実を図る。

内容

市立幼稚園の運営に要する経費である。

[担当：学務給食課] P.243

2101 幼稚園保健衛生に要する経費 681,000 円 (668,000 円)

[その他 9,000 円 一財 672,000 円]

* 特財積算根拠

[負担金：日本スポーツ振興センター災害給付負担金 @135 円 × 71 人 = 9,585 円]

目的

学校保健法に基づき、園児及び教職員の定期健康診断を実施することで、園児及び教職員の健康管理と健康保持を図る。

内容

園児及び教職員の定期健康診断を実施するための園嘱託医・歯科医等の報酬及び検診委託料である。(園嘱託医、歯科医、薬剤師)

4 幼稚園費 2 幼稚園振興費

[担当：学務給食課] P.244

2001 幼稚園就園奨励費補助関係経費 105,893,000 円 (89,941,000 円)

[国・県 24,708,000 円 一財 81,185,000 円]

* 特財積算根拠

[国補：幼稚園就園奨励費補助金 105,893,000 円 × 1/3 × 70% 24,708,367 円]

目的

取手市幼稚園就園奨励費補助要綱に基づき、園児の保護者に対し補助金を交付することにより、幼児の就園を奨励し幼児教育の振興を図る。

内容

補助対象範囲及び保育料等の減免単価（補助金の年額）

区 分		小学校 1,2,3 年生の兄弟が				
		いない場合			いる場合	
		1 人就園の場合又は同一世帯から 2 人以上就園している場合の最年長者（第 1 子）	同一世帯から 2 人以上就園している場合の次年長者（第 2 子）	同一世帯から 3 人以上就園している場合の左以外の園児（第 3 子以降）	1 人就園の場合又は同一世帯から 2 人以上就園している場合の最年長者（第 2 子）	同一世帯から 2 人以上就園している場合の左以外の園児（第 3 子以降）
公立	市民税非課税世帯 市民税所得割非課税世帯	20,000 円	49,000 円	78,000 円	35,000 円	78,000 円
私立	市民税非課税世帯 市民税所得割非課税世帯	190,000 円	245,000 円	299,000 円	218,000 円	299,000 円
	所得割課税額 34,500 円以下の世帯	106,000 円	203,000 円	299,000 円	155,000 円	299,000 円
	所得割課税額 183,000 円以下の世帯	43,600 円	172,000 円	299,000 円	108,000 円	299,000 円

[担当：学務給食課] P.244

2002 幼稚園児保育料補助関係経費 44,475,000 円（44,475,000 円）

[一財 44,475,000 円]

目的

私立幼稚園の園児の保護者に対し保育料を補助し、幼児教育に係る経済的負担の軽減を図る。

内容

市内に在住し私立幼稚園に在園する満 3 歳・3 歳・4 歳・5 歳児の保育料の一部を保護者に対して補助する。

園児 1 人当たり 月額 2,500 円 × 在園月数 × 1,480 人

[担当：学務給食課] P.244

2003 幼稚園施設運営費補助関係経費 2,970,000 円（2,970,000 円）

[一財 2,970,000 円]

目的

幼児教育環境の充実と、幼稚園設置者及び保護者の経済的負担の軽減を図る。

内容

私立幼稚園の設置者に対し、幼稚園の運営及び施設整備の一部を補助する。

1 園当たり 270,000 円 × 11 園 = 2,970,000 円

[担当：学務給食課] P.244

2004 幼稚園障害児保育補助関係経費 1,430,000 円（1,430,000 円）

[一財 1,430,000 円]

目的

幼稚園の障害児保育の振興を図る。

内容

障害児を在園させている私立幼稚園の設置者に補助金を交付する。

障害児 1 人当たり 年額 110,000 円 × 13 人分 = 1,430,000 円

[担当：学務給食課] P.245

2006 幼稚園預かり保育助成事業関係経費 612,000 円 (486,000 円)

[一財 612,000 円]

目的

夏季休業日における幼児教育の振興を図る。

内容

夏季休業日に預かり保育事業を実施している幼稚園の設置者に対し補助金を交付する。

1 園当たり 774 円 × 実施時間 × 日数 × 1/2 × 9 園

[担当：学務給食課] P.245

2007 幼稚園共済掛金補助関係経費 181,000 円 (181,000 円)

[一財 181,000 円]

目的

私立幼稚園の災害共済掛金を補助し、幼児の福祉増進を図る。

内容

日本スポーツ振興センター災害共済掛金を納付している私立幼稚園の設置者に対して、掛金の 1/2 の額を補助する。 私立幼稚園@135 円 × 1,340 人

5 社会教育費 1 社会教育総務費

[担当：スポーツ生涯学習課] P.247

2001 成人式に要する経費 2,260,000 円 (2,365,000 円)

[一財 2,260,000 円]

目的

成人に達した若者の新たな門出を祝す。

内容

当該年度成人に達した市内中学校の卒業生からなる実行委員会を結成し、企画・立案・実施について事業を委託し、心に残る成人式を開催する。

- ・ 報償費 成人式記念品 @1,050 円 × 1,200 人 = 1,260,000 円
- ・ 委託料 成人式実行委員会委託料 1,000,000 円

[担当：スポーツ生涯学習課] P.247

2201 生涯学習推進に要する経費 2,529,000 円 (2,550,000 円)

[一財 2,529,000 円]

目的

市民一人一人が充実した心豊かな生活を送れるよう、市民の学習ニーズに応えた幅広い学習環境づくりと生涯学習情報の提供を図る。

内容

(1)出前講座

市民が「知りたい・聞きたい・学びたい」内容をメニューから選択、人材登録されているリーダーバンク登録指導者及び行政職員が地域へ出向き講座を実施する。

・出前講座講師謝礼 @6,000×20回=120,000円

(2)米づくりふれあい体験事業

市内小学校児童(18校)及び台東区小学校児童を対象に、親子で田植えから稲刈り、収穫までの一連の米づくり体験学習を通じて交流を図る。

・米づくりふれあい体験事業委託料 220,000円

(3)生涯学習フェスティバル

市内の生涯学習団体による工夫を凝らした体験コーナーを展示し、多くの市民に生涯学習の楽しさを経験してもらうことで、生涯学習の一層の振興を図る。

・生涯学習フェスティバル出展謝礼 @6,000×7団体=42,000円

(4)子育て学習講座

就学時の健康診断時の機会を活用した子育て講座や、思春期の親を対象とした子育て講座、家庭教育学級の全体研修会を開催し、子育て、家庭教育について考える機会を提供する。

・子育て学習講座講師謝礼 320,000円

・家庭教育学級全体研修会保育謝礼 32,000円

・家庭教育学級委託料 @30,000円×27学級=810,000円

(5)子どもサポーター事業

小学生を対象に週末、地域の大人との関わりを通して、スポーツ活動、文化活動など様々な体験活動を7地区で実施する。

・取手市子どもふれあいひろば講師謝礼 @1,000×65講座=65,000円

(6)取手生活学校委託事業

環境問題、消費生活対策の事業や牛乳パック回収、資源の再利用などの様々な実践活動を行っている取手生活学校の事業支援を行う。

・生活学校委託料 60,000円

[担当：文化芸術課] P.248

2801 市民芸術活動の推進に要する経費 3,371,000円(3,192,000円)

[その他 2,140,000円 一財 1,231,000円]

* 特財積算根拠

[諸収入：オータムジャンボ宝くじ収益金市町村交付金 2,140,000円]

目的

市民芸術活動、文化活動を援助するとともに、文化事業を推進し、市民文化の向上と発展に寄与する。

内容

(1)市主催事業の開催

事業名	期日	内容
取手市文化祭 取手市藤代文化祭	10月 11月	市民が日頃行っている文化的活動を集約し、技芸と展示に分け発表 ・委託料 取手市文化祭 1,000,000円(取手市文化連盟) 取手市藤代文化祭 500,000円(取手市藤代文化協会)
取手美術作家展	6月	身近な地元作家の作品展 ・委託料 640,000円(取手美術作家展)
第41回取手市美術展	11月	洋画、日本画、彫刻、工芸、書、写真及びデザイン部門による一般公募作品展

(2)補助金の交付

補助金	予算額	備考
取手市文化連盟	288,000円	運営活動費の助成
取手市藤代文化協会	216,000円	運営活動費の助成
アートの和実行委員会	107,000円	一般公募補助事業新規採択 地域の人材を活用し、子どもたちが身近に文化芸術に触れる機会を提供

[担当：文化芸術課] P.249

2901 市民会館・福祉会館管理運営に要する経費 81,036,000円(82,407,000円)

[一財 81,036,000円]

目的

行政の粋を越えた特色ある運営と円滑な市民会館・福祉会館の管理を行い、市民の文化教養の向上と福祉の増進に寄与する。

内容

指定管理制度により、(財)取手市文化事業団が管理運営を行う。また、緊急の修繕等が発生したときに対応し、利用者の安全を確保するため修繕を行う。

主な経費	予算額	備考
市民会館・福祉会館指定管理料	78,700,000円	管理運営に係る指定管理料
市民会館・福祉会館修繕料	1,000,000円	施設の修繕
市民会館舞台用ピンスポットリース料	1,260,000円	舞台用照明機器のリース料

[担当：文化芸術課] P.249

3001 東京芸術大学との交流に要する経費 3,819,000円(4,505,000円)

[その他 2,895,000円 一財 924,000円]

* 特財積算根拠

[諸収入：オータムジャンボ宝くじ収益金市町村交付金 2,895,000円]

目的

市内に東京芸術大学取手キャンパスがあるという地域性を活かし、市民と芸大との交流を深め、芸術的感性や知識を培い、芸術・文化の振興を推進する。

内容

市民と芸大の芸術・文化の交流事業を実施する。

実施事業	事業費	備考
市内小中学校と芸大との文化交流	2,523,300 円	市内の希望する中学校と小学校が、芸大生による音楽・美術の指導を受ける。 小中学校指導者謝礼 2,496,000 円 指導時消耗品 27,300 円
東京芸術大学卒業制作展 取手市長賞	1,154,400 円	東京芸術大学卒業制作展における優秀作品 2 点に市長賞を授与する。 賞賜金 1,000,000 円 作品選定等旅費 15,400 円 作品運搬費 139,000 円
ミニコンサートの開催	140,700 円	芸大音楽学部によるミニコンサートを年 2 回(福祉交流センター、井野公民館を予定) 開催する。 出演者謝礼 120,000 円 開催時消耗品 20,700 円

[担当：文化芸術課] P.250

3301 アートのあるまちづくり推進に要する経費 9,148,000 円 (10,811,000 円)

[その他 8,982,000 円 一財 166,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：井野アーティストヴィレッジ利用料 4,749,000 円]

[諸収入：オータムジャンボ宝くじ収益金市町村交付金 4,233,000 円]

目的

新たな視点に立った文化事業を実施し、取手市から全国へ文化の発信を行うとともに、東京芸術大学のキャンパスが取手市内にあるという地理的環境を活かし、他市町村にはないアートのあるまちづくりの推進を図る。

内容

芸大と連携し、その知識・技術・手法などを活用して、市民を交えた創作事業を実施する。

実施事業	事業費	備考
ストリートアートステージ	108,000 円	野外美術作品保険料
取手アートプロジェクト	3,240,000 円	取手アートプロジェクト実行委員会への補助金
壁画によるまちづくり	258,000 円	壁画制作計画策定委託料 200,000 円 壁画ライトアップ 58,000 円
井野アーティストヴィレッジ	5,542,000 円	施設賃借料 5,542,000 円

[担当：文化芸術課] P.250

3701 アートギャラリーの管理運営に要する経費 6,621,000 円 (6,697,000 円)

[その他 338,000 円 一財 6,283,000 円]

* 特財積算根拠

[使用料：アートギャラリー使用料 219,000 円]

[使用料：市民ギャラリー使用料 119,000 円]

目的

美術に関する作品等の発表及びその鑑賞並びに文化の交流の場を市民に提供し、芸術及び文化の振興に寄与する。

内容

取手駅と藤代駅の通路に設置された市民ギャラリーの貸し出しを行い、市民の作品展示の場を提供する。また、取手駅西口の民間ビル2階フロアに設置しているアートギャラリーの貸し出しを行なうとともに、小中学校児童生徒作品展を始めとした様々な企画展を開催する。

[担当：スポーツ生涯学習課] P.251

3801 放課後児童対策事業に要する経費 139,610,000 円 (126,508,000 円)

[国・県 50,724,000 円 その他 28,503,000 円 一財 60,383,000 円]

* 特財積算根拠

[県補：放課後児童対策事業補助金

・放課後児童健全育成事業費	41,629,463 円 × 2/3 = 27,752,000 円
・放課後子ども教室推進事業費	32,808,960 円 × 2/3 = 21,872,000 円
・運営協議会謝礼	60,000 円 × 2/3 = 40,000 円
・コーディネーター経費	1,440,000 円 × 2/3 = 960,000 円

子育て支援対策臨時特例交付金 100,000 円]

[負担金：放課後児童対策事業保護者負担金 28,000,000 円]

[諸収入：雇用保険本人負担金 @125,776,000 × 0.4% = 503,000 円]

目的

放課後等に子ども達が安全で健やかに過ごせる活動拠点として、学校施設等を利用し、様々な体験活動や交流活動等を通して、子ども達の健全育成と子育て支援の充実を図る。

内容

主な経費は、指導員臨時職員賃金、コーディネーター謝礼、学習アドバイザー謝礼及びクラブ室修繕費である。

・指導員臨時職員賃金 120 人	125,776,000 円
・コーディネーター謝礼 @1,440 × 5h × 100 日 × 2 人	1,440,000 円
・学習アドバイザー謝礼 @1,080 × 2h × 36 日 × 2 人 × 18 校	2,800,000 円
・クラブ室修繕 @20,000 × 18 校	360,000 円

平成 20 年度より市内 18 小学校全校で子どもの居場所づくり事業として「放課後子どもクラブ」を開設している。親の就労や学年の区別なく、平日の放課後や土曜日及び長期休業日等に、小学 1~6 年生まですべての子どもたちの居場所を確保し、異学年交流を図るとともに、教育的な視点を考慮した活動内容の充実に努める。

直接児童の指導や安全管理を行う指導員のほかに、学校との調整や企画運営に携わるコーディネーターや児童に学習を指導する学習アドバイザー等、広く地域の方々の参画を得て事業の展開を図る。

5 社会教育費 2 公民館費

[担当：公民館] P.252

0501 公民館事務に要する経費 52,002,000 円 (51,526,000 円)

[その他 3,478,000 円 一財 48,524,000 円]

* 特財積算根拠

[使用料：公民館使用料 2,983,000 円]

[諸収入：コピー使用料 480,000 円]

[諸収入：電話通話料 5,000 円]

[諸収入：電気使用状況モニター 10,000 円]

目的

地域に即した特色ある公民館の運営と維持管理を行い、市民の文化教養の向上、利用環境の充実に寄与する。

内容

市内の公民館施設の適切な維持管理を行う。主な経費は公民館の需用費、委託料等である。今年度から公民館利用が有料になることから、環境整備も行う。

- ・光熱水費 21,191,000 円 (各公民館施設の光熱水費)
- ・修繕料 1,344,000 円 (各公民館施設の修繕)
- ・委託料 17,507,000 円 (清掃管理委託、消防設備保守点検委託、電気保安管理委託、夜間管理委託、他)
- ・備品購入費 1,700,000 円 (公共施設有料化に伴う環境整備)

[担当：公民館] P.254

2101 公民館活動に要する経費 2,555,000 円 (2,607,000 円)

[一財 2,555,000 円]

目的

市内には、学習活動や地域づくりの中心的役割を担う公民館が 14 館あり、地域に即した生涯学習施設として活用されている。それぞれの地域ニーズに合わせた魅力ある事業を展開し、地域の生涯学習の拠点として、より一層の充実を図る。

内容

市内各地域の公民館において、青少年や一般成人を対象にした講座や講演会等を開催し、地域の人たちが身近に参加でき、学べる機会を提供する。

- ・報償費 1,782,000 円 (各公民館講師謝礼等)

5 社会教育費 3 図書館費

[担当：図書館] P.255

2001 図書館管理運営に要する経費 22,597,000 円 (21,928,000 円)

[一財 22,597,000 円]

目的

図書館の利用者に安全で快適な場・空間を提供し、生涯学習活動の拠点として、市民の教育・文化の発展に寄与する。

内容

自由で公平な資料提供を中心とする奉仕活動を行うため、適切な図書館施設の維持管理を行う。

[担当：図書館] P.256

2101 図書館活動に要する経費 44,588,000 円 (45,159,000 円)

[その他 255,000 円 一財 44,333,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：コピー使用料 204,000 円]

[諸収入：雇用保険料本人負担分 51,000 円]

目的

市民の多様化するニーズに対応すべく、読書環境の整備と奉仕活動の強化に努め、利用者へのより質の高いサービスと文化的で有意義な図書館資料の提供を図る。

内容

市内の図書館・公民館図書室で、迅速かつ身近な場所での図書館資料の閲覧・貸出返却、リクエストサービス、レファレンスサービス、その他館内での事業や文化活動を図書館ボランティアや団体の協力を得ながら積極的に進める。

平成 22 年 7 月にふじしろ図書館の電算システムを更新し、老朽化した機器を入れ替え利用者の利便性を高める。

また、子ども読書活動推進計画を策定し、ブックスタート事業や、学校図書館との連携強化など、子どもの読書に関する事業を引き続き重点的に行う。

[担当：図書館] P.257

2201 図書館資料購入に要する経費 31,829,000 円 (31,778,000 円)

[その他 120,000 円 一財 31,709,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：図書弁償金 120,000 円]

目的

市民の幅広いニーズに即した図書館資料・情報の提供を図るとともに、市民の文化教養の向上に資する。

内容

市民が必要とし、有意義に活用できるような図書館資料を整備する。

- ・ 図書、AV 資料購入費 25,965,000 円
- ・ 定期刊行物等資料購入費 3,550,000 円

5 社会教育費 4 文化財保護費

[担当：教育総務課] P.258

2001 文化財保護に要する経費 893,000 円 (11,658,000 円)

[その他 5,000 円 一財 888,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：市史・郷土史郵送料本人負担分 5,000 円]

目的

市内の指定文化財の維持管理等に対して助成を行うことにより、指定文化財の保護と積極的な活用を図る。

内容

「取手市文化財等補助金交付要綱」に基づく、指定文化財の維持管理に対しての補助金の交付等を行う。

- ・指定文化財管理補助金 18 件 804,000 円
- ・文化財記録、第 57 回文化財防火デーに伴う消防訓練経費 89,000 円

[担当：教育総務課] P.258

2101 旧取手宿本陣管理運営に要する経費 7,777,000 円 (9,349,000 円)

[その他 240,000 円 一財 7,537,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：本陣駐車場使用料 240,000 円]

目的

県・市指定文化財である「旧取手宿本陣」の保護・活用により、文化財への愛着や関心を高める。

内容

「旧取手宿本陣」の保存・管理に努め、一般公開を行う。

- ・管理委託料（防災設備保守点検、庭園維持管理等） 1,523,000 円
 - ・土地賃借料（史跡、駐車場） 5,651,186 円
- H21 年度まで臨時職員で対応していた公開日の受付・清掃を、H22 年度から、緊急雇用対策事業として、取手市シルバー人材センターに委託する。

[担当：教育総務課] P.260

2401 埋蔵文化財調査・整理に要する経費 2,352,000 円 (3,334,000 円)

[国・県 1,225,000 円 その他 345,000 円 一財 782,000 円]

* 特財積算根拠

[国補：市内遺跡確認緊急調査費補助金 2,000,000 円 × 1/2 以内 = 1,000,000 円]

[県補：市内遺跡確認緊急調査費補助金

(2,000,000 円 - 国補 1,000,000 円) × 1/4 × 調整率 90% = 225,000 円]

[負担金：発掘調査原因者負担金 285,000 円]

[諸収入：郷土史売却代 60,000 円]

目的

文化財保護法に基づく埋蔵文化財の保護のため、調査・研究を進めると同時に、埋蔵文化財保護行政の理解と協力が得られるよう、土地の所有者等に対する保護思想の普及啓発に努める。

内容

「取手市埋蔵文化財取扱い要領」によって、埋蔵文化財保護の体制を整備・強化し、土木工事や宅地開発などに伴う埋蔵文化財の確認や発掘調査に迅速に対応するとともに、出土品の整理を実施する。また、H22 年度は 20 年度・21 年度に調査・整理した遺跡の発掘調

査報告書を発刊する。

(1)国・県補助事業 総事業費 2,000,000 円

【内訳】賃金(383,500 円×2 件)	767,000 円
需用費(一式)	384,000 円
発掘作業委託料(298,500 円×2 件)	597,000 円
使用料(126,000 円×3 件)	252,000 円

(2)原因者負担発掘調査 285,000 円

開発行為等の要因により、緊急の原因者負担発掘調査に迅速に対応するため、最低限の発掘作業が行える経費を計上し、緊急調査に備える。

【内訳】賃金	92,000 円
需用費(一式)	21,000 円
発掘作業委託料	124,000 円
使用料	48,000 円

[担当：教育総務課] P.260

2501 埋蔵文化財センター活動に要する経費 715,000 円(866,000 円)

[一財 715,000 円]

目的

埋蔵文化財センターを様々な文化財に関する情報発信・収集の拠点施設として活用を図り、市民の郷土史に対する理解と親しみを深め、文化的向上に資する。

内容

市内の埋蔵文化財や歴史資料をテーマとして、年2回企画展を実施する。

講演会講師謝礼	30,000 円×2 回
ポスター・パンフレット印刷代	300,000 円×2 回

6 保健体育費 1 保健体育総務費

[担当：スポーツ生涯学習課] P.262

1001 体育指導委員に要する経費 1,273,000 円(1,872,000 円)

[一財 1,273,000 円]

目的

市民の体力づくりと地域スポーツ活動の振興を図る。

内容

市民のスポーツ活動促進のための組織の育成や各種大会への指導助言を実施する。また、総合型地域スポーツクラブの活動やニュースポーツ等、地域スポーツの普及拡大に努める。

[担当：スポーツ生涯学習課] P.263

2001 スポーツ団体育成推進関係経費 9,597,000 円(9,397,000 円)

[一財 9,597,000 円]

目的

スポーツ団体を育成・支援することで、市民の体力向上とスポーツの普及振興を図る。

内容

今年度は、下表の体育協会・スポーツ少年団の育成支援のほか、市公募補助金の交付を受け活動する総合型地域スポーツクラブの育成を図る。

団体名	団体数	会員数	活動内容
体育協会	30部 214団体	7,626人	<ul style="list-style-type: none"> ・各種講習会の開催 ・視察研修 ・機関紙の発行 ・交流会 ・市主催行事への協力及び参加 ・競技別大会の企画運営 ・指導者の育成
スポーツ少年団	11連盟 40単位団	1,457人	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年のスポーツ指導 ・競技別大会、教室の企画運営 ・認定員養成講習会 ・取手ブロック近隣市町村交流会 ・市主催行事への協力及び参加 ・県各講習、研修会への参加

[担当：スポーツ生涯学習課] P.263

2002 社会体育振興関係経費 680,000円(827,000円)

[一財 680,000円]

目的

市民の健康・体力づくりとスポーツの振興を図る。

内容

生涯スポーツを通じて、心身の健康を保持・増進できるよう、誰もが参加できる各種の大会を実施する。

ドッジボール大会・ソフトボール大会・ふれあいウォーキング・ソフトバレーボール大会・新春健康マラソン大会・グラウンドゴルフ大会・ペタンク大会

[担当：スポーツ生涯学習課] P.264

2003 スポーツ振興奨励関係経費 800,000円(800,000円)

[一財 800,000円]

目的

市におけるスポーツの振興及び生涯スポーツの振興普及を図る。また、身近なスポーツ・レクリエーション活動の支援をする。

内容

出場大会当日に市内に住所を有する個人又は団体が、予選会・選考会などの選抜手続きを経て、関東大会以上の全国大会・国際大会・オリンピック等の大会に出場する際に、奨励金を支給することにより、出場選手の負担の軽減と優秀選手の育成を図る。

[担当：スポーツ生涯学習課] P.264

2101 学校施設開放に要する経費 564,000円(605,000円)

[一財 564,000円]

目的

市立小中学校の学校体育施設を開放することにより、スポーツ振興と健康増進を図る。

内容

市民のスポーツ・レクリエーション活動を支援するため、市内小学校 18 校の体育館及び校庭並びに中学校 8 校の体育館・武道場及び校庭を、登録した市民のスポーツ・文化団体に、学校教育に支障のない範囲で開放する。

6 保健体育費 2 体育施設費

[担当：スポーツ生涯学習課] P.264

2001 取手グリーンスポーツセンター管理運営に要する経費 127,617,000 円

[一財 127,617,000 円] (130,369,000 円)

目的

生涯スポーツの拠点となる取手グリーンスポーツセンターの維持・管理を行うことで、市民の健康増進とスポーツ団体相互の交流を深める。

内容

指定管理者による充実した施設管理を行い、更なる利用者の拡大を目指し、市民の健康、体力づくりの拠点としてスポーツ・レクリエーションの普及発展に努める。

手数料	111,000 円
指定管理者選定委員報酬	39,000 円
費用弁償	12,000 円
指定管理料	125,146,000 円 (人件費、施設管理費等含む)
火災保険料	155,000 円
敷地賃借料	2,154,000 円

[担当：スポーツ生涯学習課] P.265

2201 藤代スポーツセンター管理運営に要する経費 32,825,000 円 (35,972,000 円)

[その他 6,392,000 円 一財 26,433,000 円]

* 特財積算根拠

[使用料：テニスコート使用料 1,443,000 円]

[使用料：野球場使用料 1,421,000 円]

[使用料：多目的グラウンド使用料 437,000 円]

[使用料：総合体育館使用料 3,048,000 円]

[諸収入：コピー使用料 42,000 円]

[諸収入：ファクシミリ使用料 1,000 円]

目的

生涯スポーツの拠点施設として、また、憩いの場としての施設の維持・管理を行うことで、市民の健康増進とスポーツ団体相互の交流を深める。

内容

充実した施設管理を行い、更なる利用者の拡大を目指し、市民の健康・体力づくりの拠点としてスポーツ・レクリエーションの普及発展に努める。

[担当：スポーツ生涯学習課] P.266

2301 藤代武道場管理運営に要する経費 4,731,000 円 (4,949,000 円)

[その他 1,377,000 円 一財 3,354,000 円]

* 特財積算根拠

[使用料：藤代武道場使用料 1,377,000 円]

目的

生涯スポーツの拠点として、武道場（柔道場・剣道場・弓道場）の維持・管理を行うことで、市民の健康増進とスポーツ団体相互の交流を深める。

内容

充実した施設管理を行い、更なる利用者の拡大を目指し、市民の健康・体力づくりの拠点としてスポーツ・レクリエーションの普及発展に努める。

[担当：スポーツ生涯学習課] P.267

2401 社会体育施設管理に要する経費 1,377,000 円 新規

[その他 641,000 円 一財 736,000 円]

* 特財積算根拠

[使用料：高須体育館使用料 26,000 円]

[諸収入：こども発達センター光熱水費使用料 615,000 円]

目的

旧高須小学校体育館を高須体育館（社会体育施設）に位置づけし、生涯スポーツの拠点として、施設の維持管理を行い、市民の健康増進とスポーツ団体相互の交流を深める。

内容

高須体育館（社会体育施設）として、更なる利用者の拡大を目指し、市民の健康・体力づくりの拠点としてスポーツ・レクリエーションの普及発展に努める。

なお、今年度より使用料を徴収する。

6 保健体育費 3 学校給食センター費

[担当：学務給食課] P.268

2001 給食センター運営に要する経費 132,121,000 円 (130,704,000 円)

[その他 124,282,000 円 一財 7,839,000 円]

* 特財積算根拠

[諸収入：幼稚園給食代 3,584,000 円 月額 4,050 円]

[諸収入：小学校給食代（センター分）76,530,000 円 月額 4,120 円]

[諸収入：中学校給食代（センター分）44,168,000 円 月額 4,620 円]

目的

子どもたちに安全な食材による給食を提供することで、体力の増進と望ましい食習慣の形成を図ることを目標に、学校給食の円滑な運営を図る。

内容

賄材料費 124,282,000 円

[担当：学務給食課] P.269

2101 給食センター施設整備に要する経費 25,932,000 円 (25,999,000 円)

[一財 25,932,000 円]

目的

適正な維持管理と設備の充実により、給食施設を良好な状態に保つ。

内容

- | | |
|-------------------|--------------|
| ・光熱水費 | 7,320,000 円 |
| ・施設修理、調理器具等の修理修繕料 | 1,500,000 円 |
| ・給食運搬業務等の委託料 | 16,929,000 円 |